

## 神奈川県およびその周辺地域の地震活動 (2012 年 9 月)

神奈川県温泉地学研究所

### 1. 神奈川県およびその周辺地域における 2012 年 9 月の地震活動概況

- 当所の地震観測網によって、9 月 1 日から 9 月 30 日までの間に震源決定できた地震数は 51 回でした。この期間中、神奈川県およびその周辺地域での最大地震は、6 日の 5 時 33 分ごろに発生した足柄平野を震源とする M3.6 でした。
- 震源決定した最大地震  
9 月 06 日 05 時 33 分 深さ 15.52 km M3.6 (足柄平野)
- 箱根火山の群発地震：0 回

### 2. 神奈川県内で有感となった 2012 年 9 月の地震 (気象庁資料より)

表 1

日付	時間	深さ	M	震央地名	県内最大震度	西湘地域	足柄上地域	湘南地域	県央地域	県北地域	黄須賀三浦地域	川崎
						箱根町 小田原市 真鶴町 湯河原町 南足柄市	山北町 松田町 中大井町 開成町	伊勢原市 秦野市 平塚市 大磯町 二宮町 茅ヶ崎市	寒川町 藤沢市 清原村 愛川町 厚木市 綾瀬市 座間市	相模原市 相模原市 相模原市 相模原市 相模原市 相模原市 相模原市	鎌倉市 三浦市 葉山町 横須賀市	
9月6日	5時33分	17km	3.6	神奈川県西部	2		1 1 1 2 1	2 2 1 1 1 1	2 1 2 1 1 1	2 1 1 1	1	1
9月7日	6時05分	63km	3.2	千葉県北西部	1							1
9月11日	19時27分	71km	3.6	千葉県南部	1							1
9月14日	2時22分	37km	5.1	千葉県北東部	2	2 1	1 1	1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	2 1 1 1	1 1	2 2
9月29日	19時49分	71km	3.6	千葉県南部	1							1
9月30日	2時37分	71km	3.7	千葉県南部	1							1 1

(注1) 震央地名は気象庁の発表名を掲載していますが、( )内は当所の地域区分によるものです。  
 (注2) マグニチュード(M)と深さは気象庁の発表の値を掲載しています。  
 (注3) 平成18年3月20日に津久井郡津久井町と津久井郡相模湖町、平成19年3月11日に津久井郡城山町と津久井郡藤野町は相模原市に合併しました。しかし、過去の震度値との比較を容易にするため、これらの地域は「県北地域」としてまとめ、従来通りの表示にしています。

### 表 2 震源決定地震数(2012 年)

地域区分による地震数

	箱根	足柄平野	丹沢山地	県東部	相模湾	伊豆	静岡東部	計
1月	16	10	235 ( 14 )	9	1	5	3	279 ( 14 )
2月	19	7	103 ( 4 )	15 ( 1 )	5	13	2	164 ( 5 )
3月	26	13	31 ( 1 )	1	1	5	9	86 ( 1 )
4月	17	13	18	1	1	11 ( 1 )	1	62 ( 1 )
5月	19	17	17	3	1	3	0	60 0
6月	19	8	14 ( 2 )	12 ( 1 )	0	11	0	64 ( 3 )
7月	22	22 ( 2 )	14	4	1	1	0	64 ( 2 )
8月	16	8	19	9	1	4 ( 1 )	0	57 ( 1 )
9月	12	12 ( 1 )	19	3	1	3	1	51 ( 1 )
累積数	166 ( 0 )	110 ( 3 )	470 ( 21 )	57 ( 2 )	12 ( 0 )	56 ( 2 )	16 ( 0 )	887 ( 28 )

注) 累積数は1月からの値。括弧内は有感地震数

### 3. 資料

- 表 1 有感となった地震と各地の震度
- 図 1 神奈川県とその周辺地域の地震活動
- 図 2 表 1 に対応する地域区分
- 表 2 震源決定地震数
- 図 3~6 地殻変動観測結果

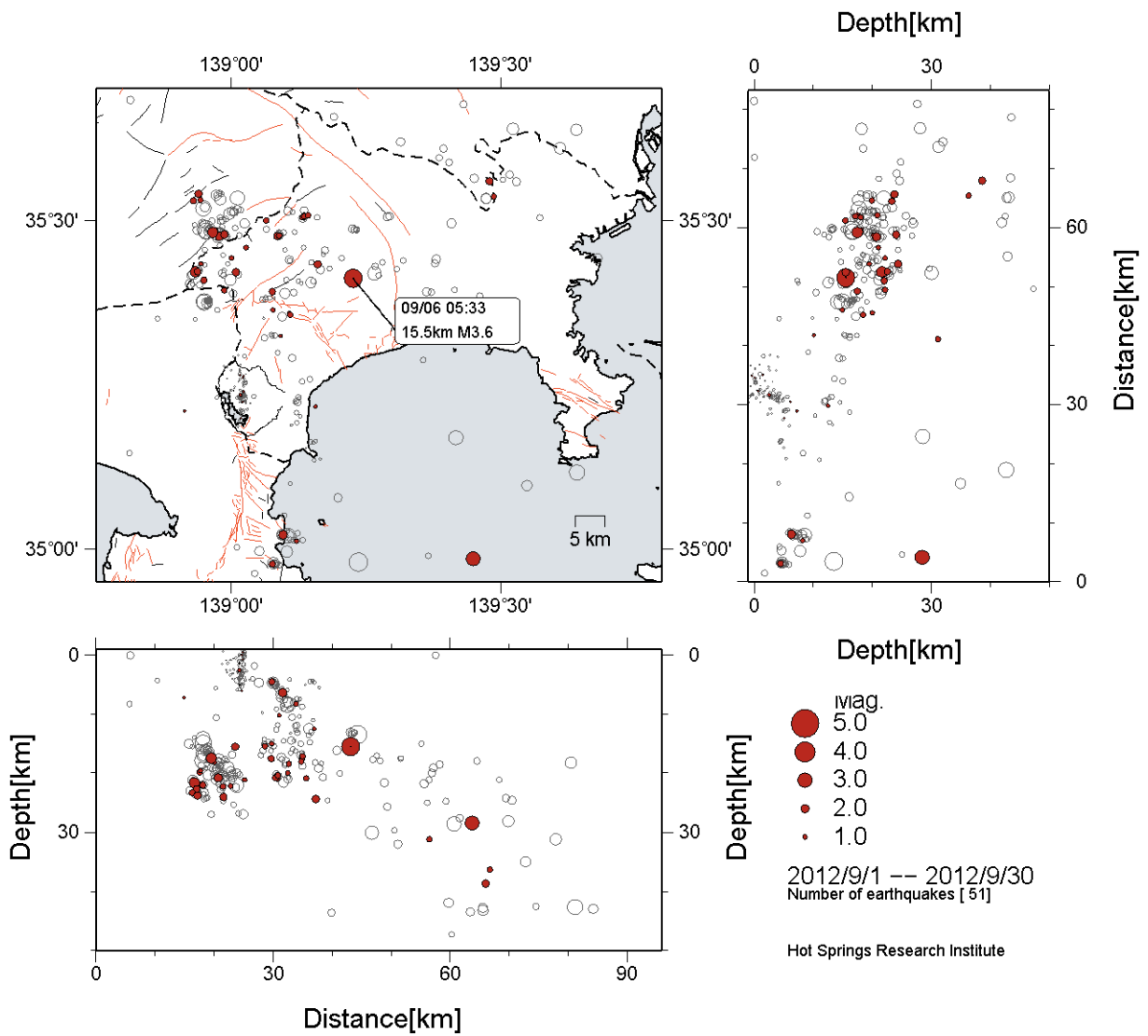


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去6ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

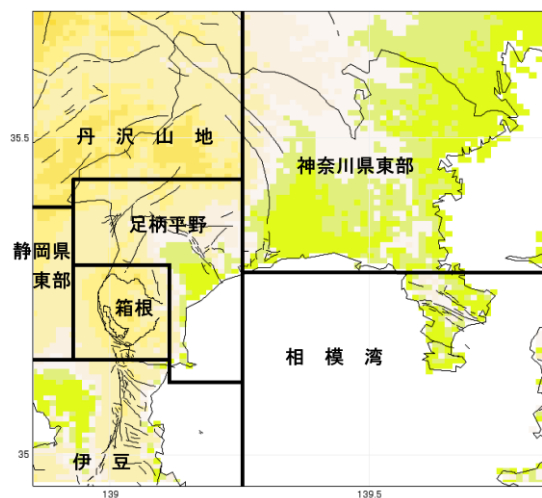


図2 表1に対応する地域区分(深さは50kmまで)

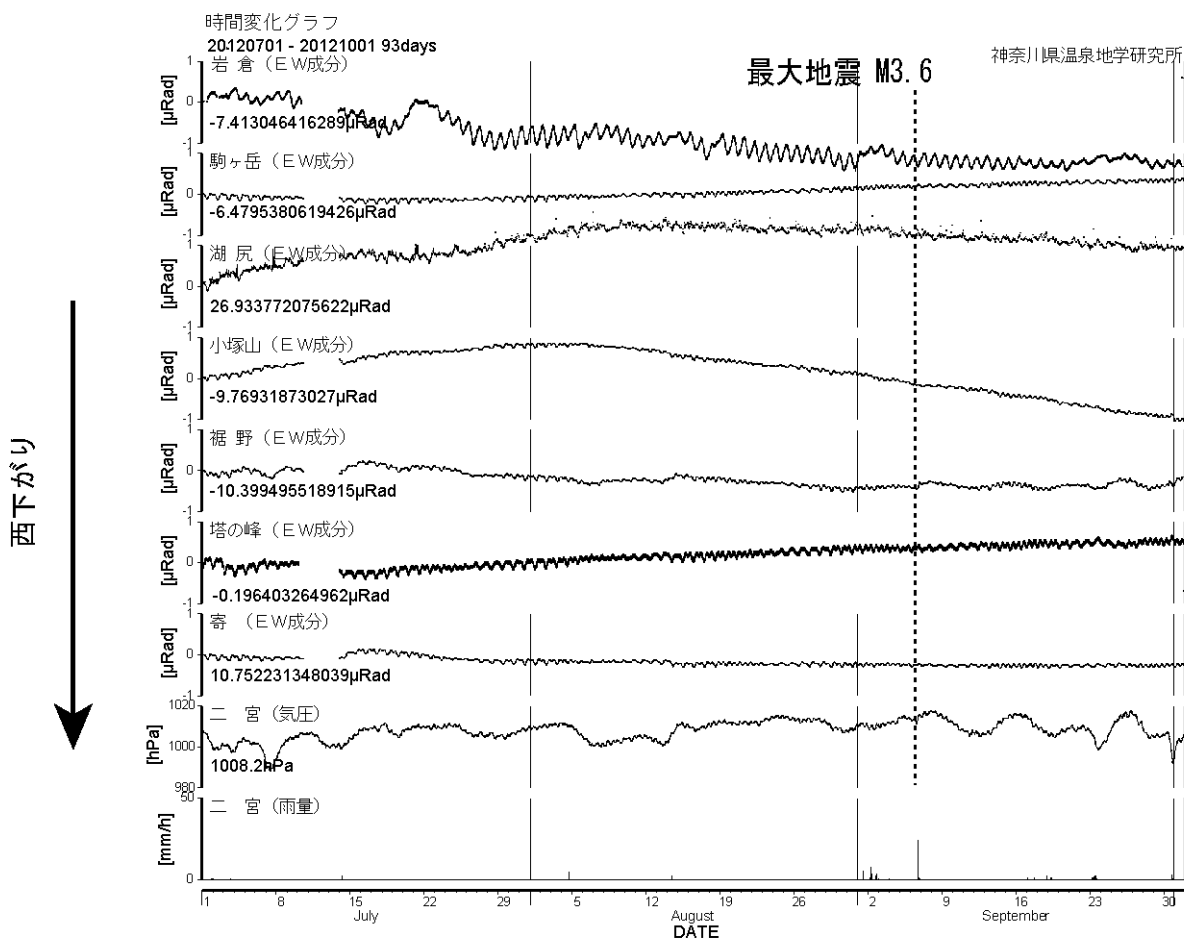
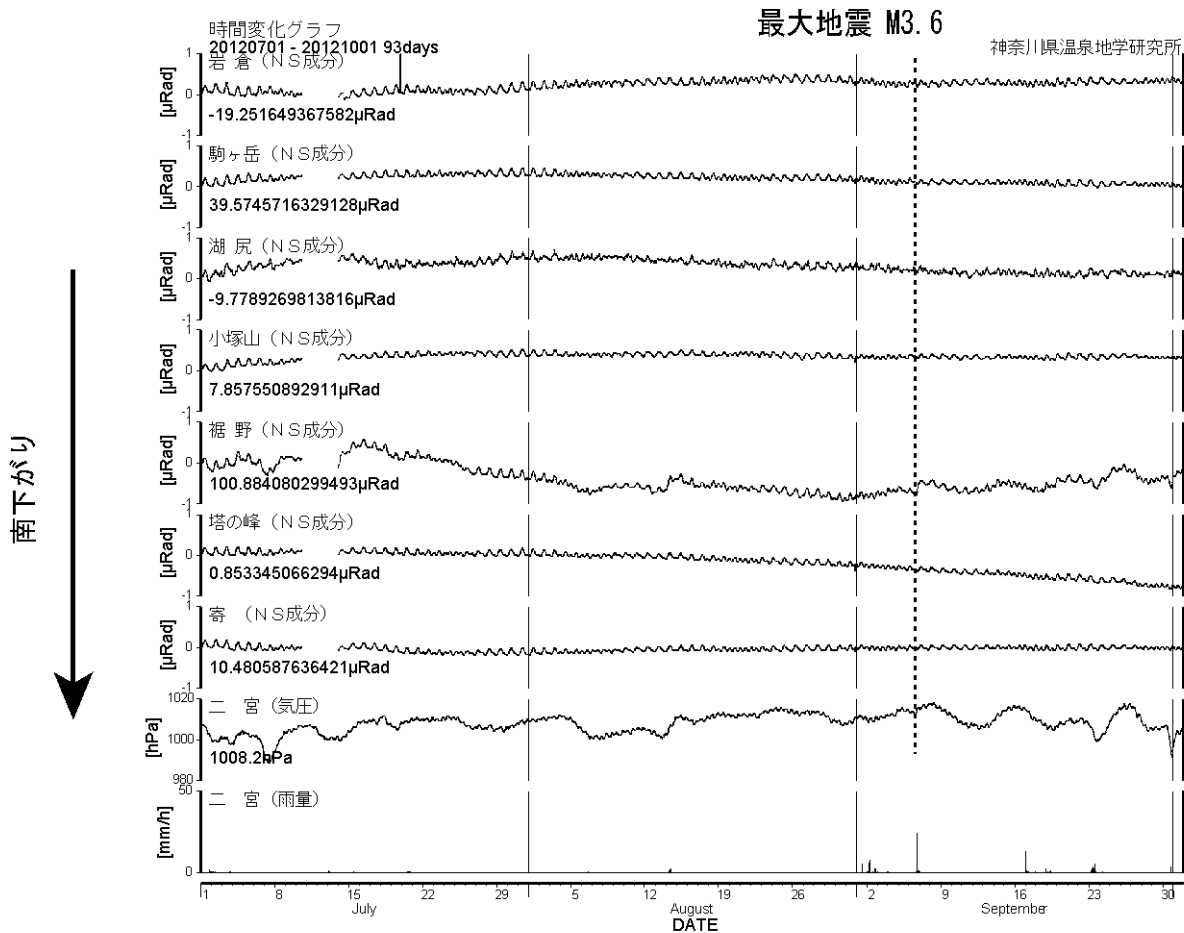


図3 傾斜計記録 (2012年7月1日から9月30日) 上: 南北成分 下: 東西成分  
7月3日の地震によるステップは補正済み  
最大地震 [1] 12年9月6日05時33分 深さ15.52 km M3.6 (足柄平野)

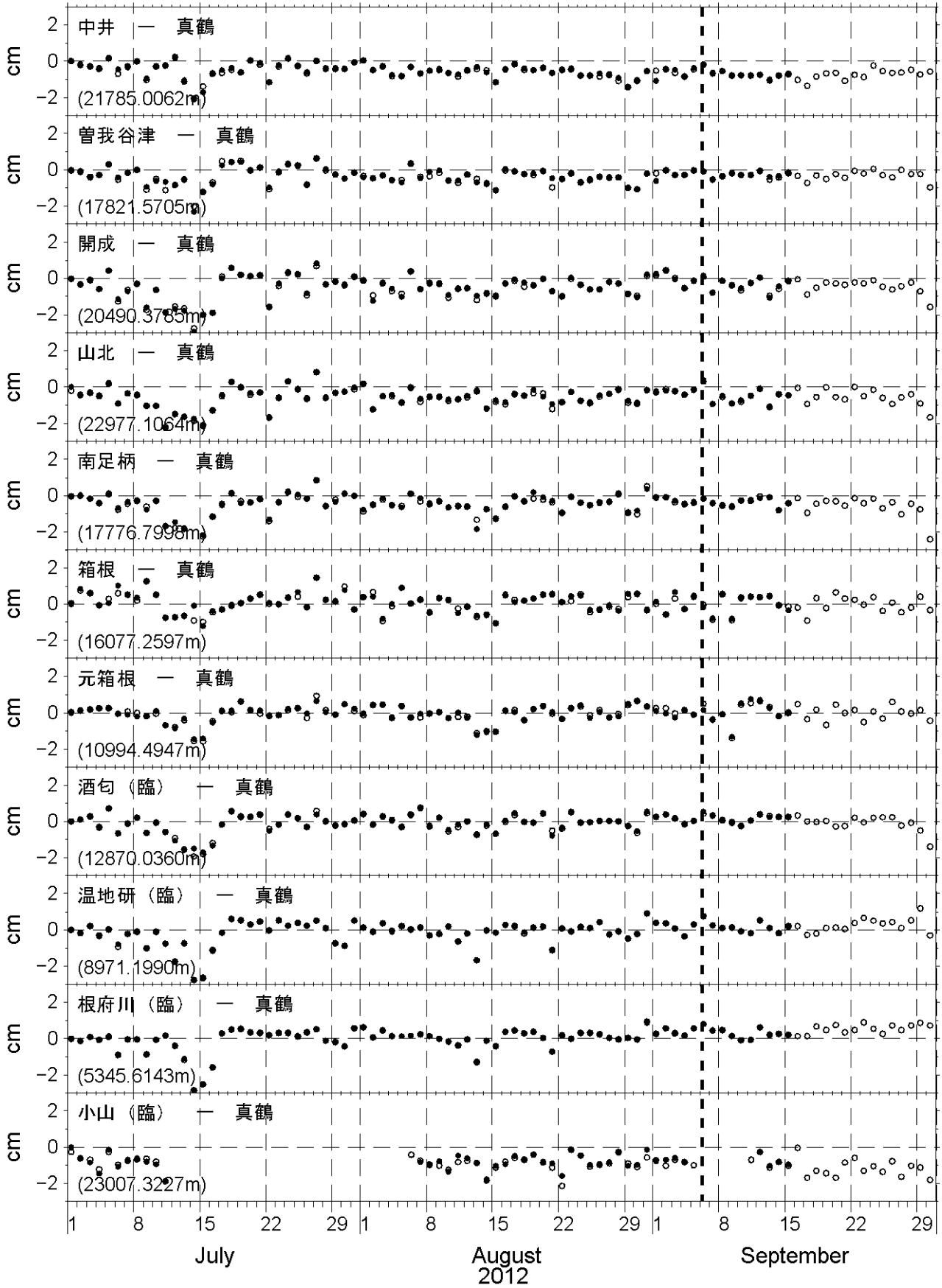


図4 GPS測量観測結果 (2012年07月01日~09月30日)

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密歴、○は放送歴による解を示す。小山点は、(独)防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

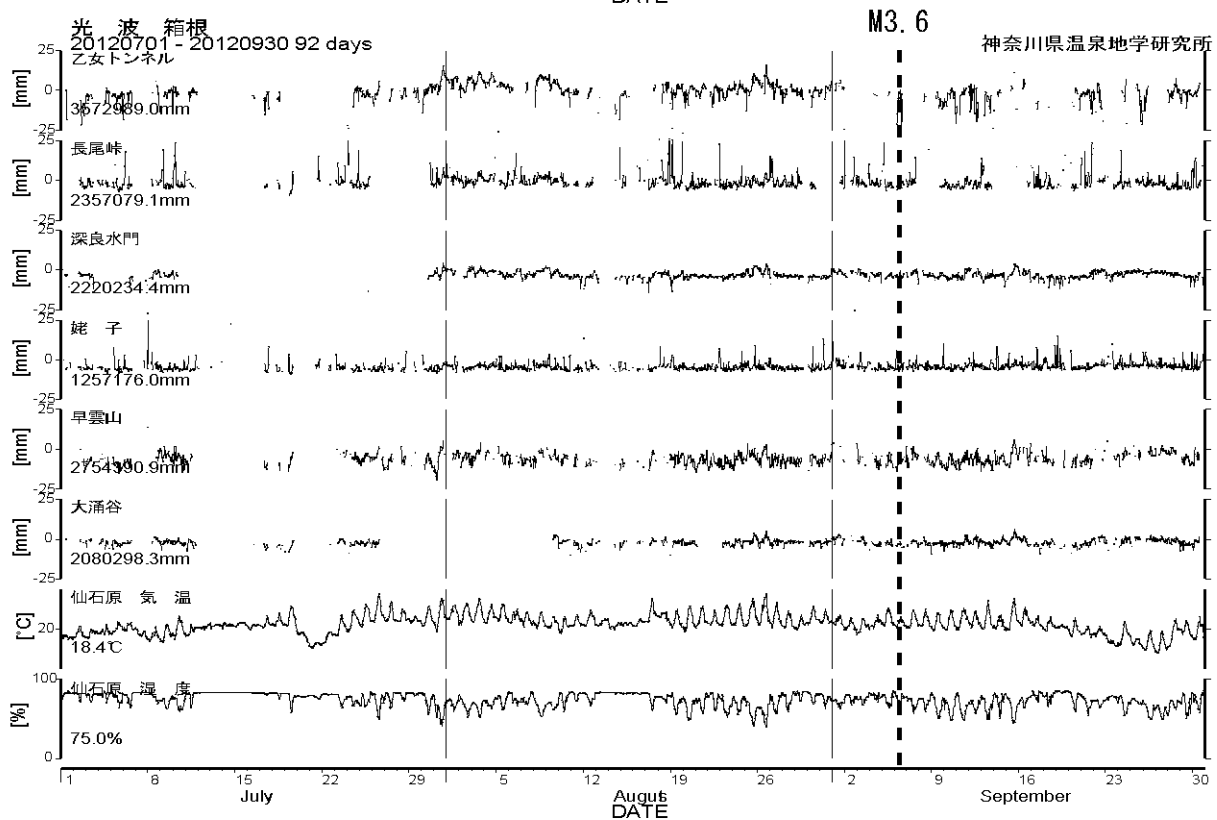
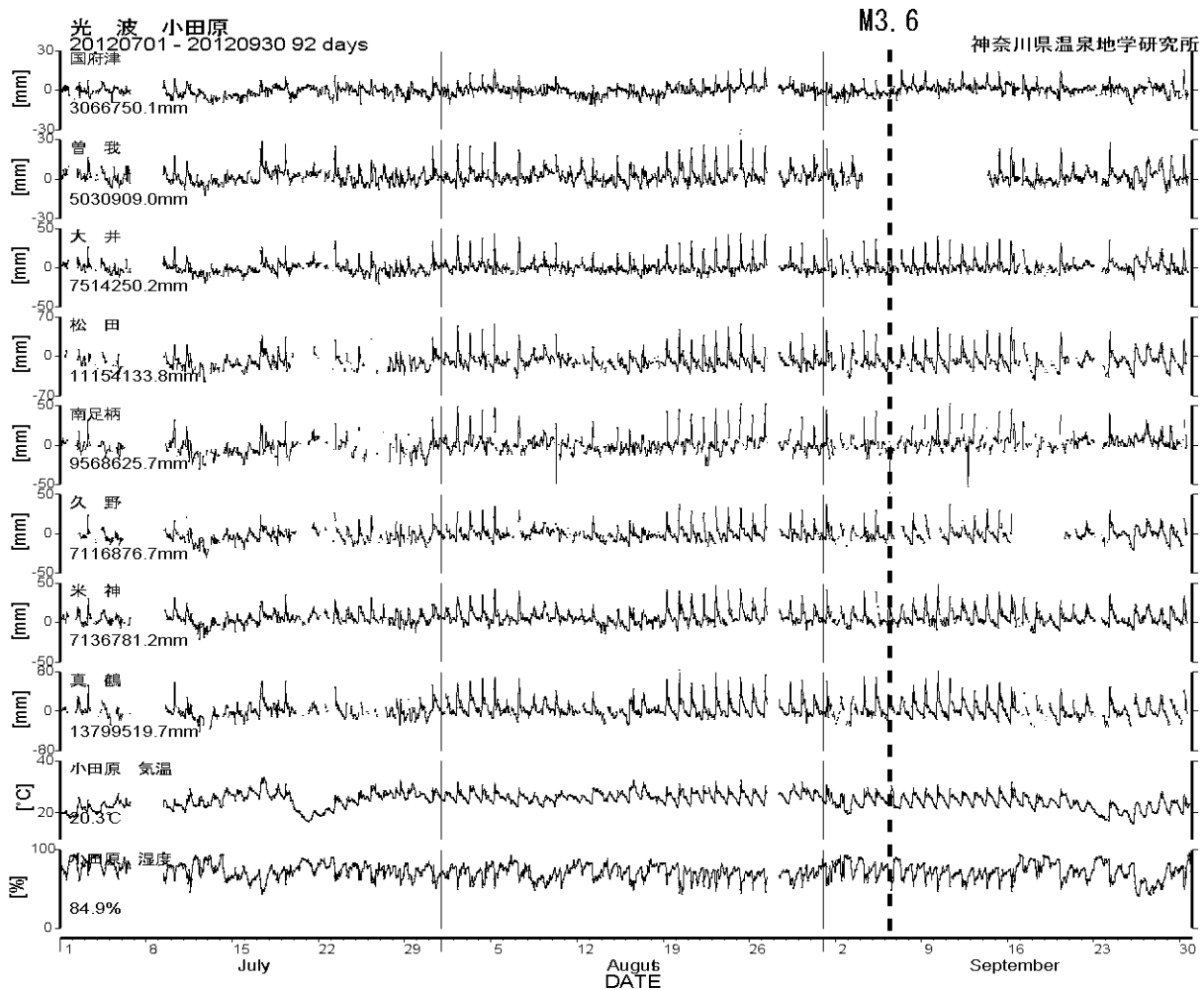


図5 光波測量観測結果（2012年07月01日～09月30日）  
上：小田原観測網、下：箱根観測網

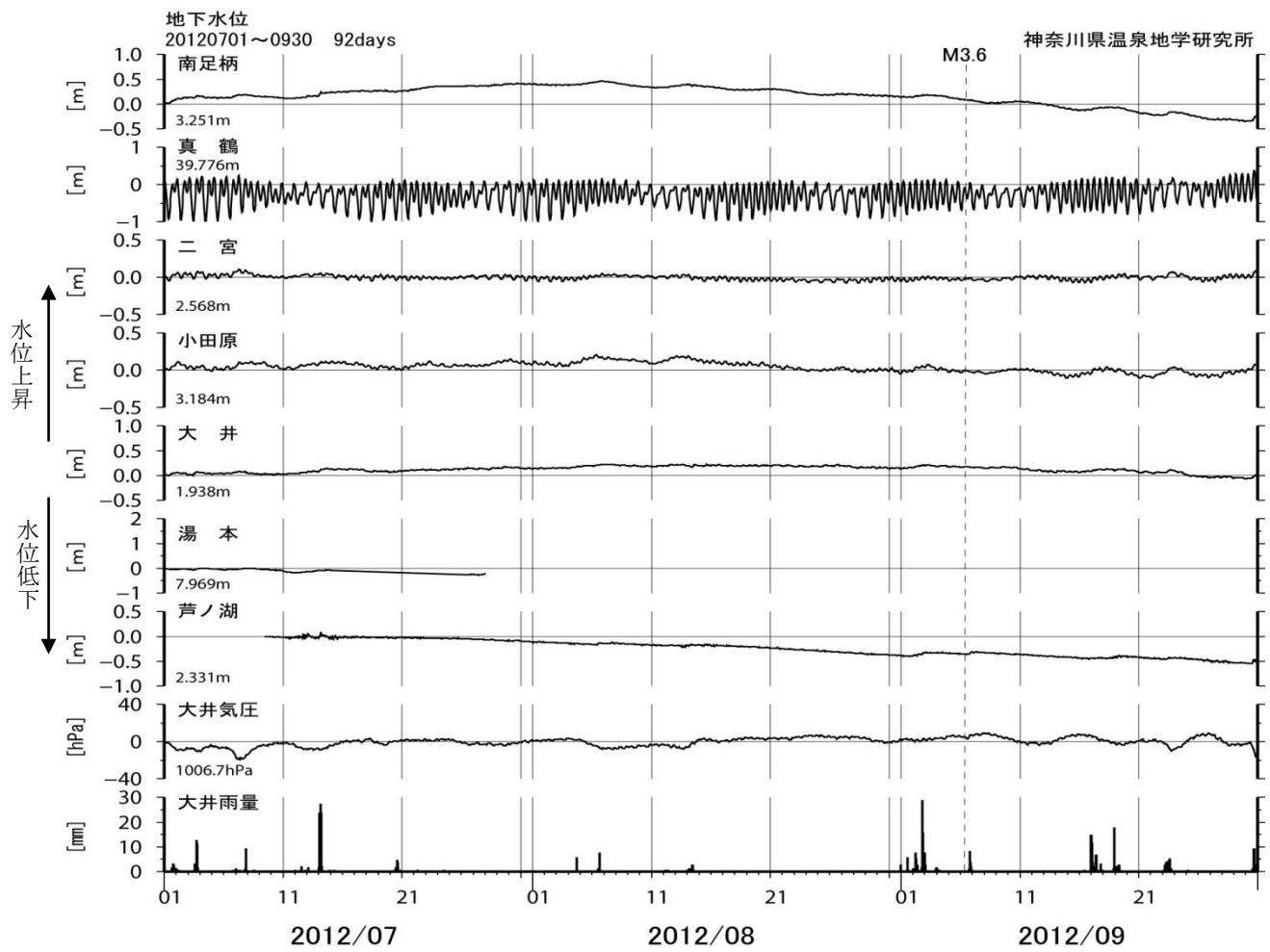


図6 地下水位観測結果(2012年7~9月)